

掛川市教育委員会定例会会議録

教育委員会事務局

会議の名称	平成27年11月掛川市教育委員会定例会																																		
場 所	市役所南館 教育委員会室	作 成 者	教育委員会教育政策室 富田正昭																																
開 催 日 時	平成27年11月24日(火) 午前10時00分から午前11時40分まで																																		
作 成 日 時	平成27年12月15日(火)	次回開催日	平成27年12月25日(金)																																
資 料	下記会議次第及び別紙添付資料のとおり																																		
出 席 者	<table><tr><td>教育長</td><td>山田文子</td><td>学務課長</td><td>中山弘一</td></tr><tr><td>教育長職務代理者</td><td>小野恵美子</td><td>学校教育課主席指導主事</td><td>山田英子</td></tr><tr><td>委員</td><td>松浦昌巳</td><td>社会教育課</td><td>栗田一吉</td></tr><tr><td>委員</td><td>岩尾千佳子</td><td>図書館長</td><td>村松武</td></tr><tr><td>教育次長</td><td>松本一男</td><td>教育政策室長</td><td>赤堀賢司</td></tr><tr><td>こども希望部長</td><td>高川佳都夫</td><td>教育政策室教育企画係長</td><td>富田正昭</td></tr><tr><td></td><td></td><td>教育政策室指導主事</td><td>豊田彰規</td></tr><tr><td></td><td></td><td>教育政策室主任</td><td>杉村省吾</td></tr></table>			教育長	山田文子	学務課長	中山弘一	教育長職務代理者	小野恵美子	学校教育課主席指導主事	山田英子	委員	松浦昌巳	社会教育課	栗田一吉	委員	岩尾千佳子	図書館長	村松武	教育次長	松本一男	教育政策室長	赤堀賢司	こども希望部長	高川佳都夫	教育政策室教育企画係長	富田正昭			教育政策室指導主事	豊田彰規			教育政策室主任	杉村省吾
教育長	山田文子	学務課長	中山弘一																																
教育長職務代理者	小野恵美子	学校教育課主席指導主事	山田英子																																
委員	松浦昌巳	社会教育課	栗田一吉																																
委員	岩尾千佳子	図書館長	村松武																																
教育次長	松本一男	教育政策室長	赤堀賢司																																
こども希望部長	高川佳都夫	教育政策室教育企画係長	富田正昭																																
		教育政策室指導主事	豊田彰規																																
		教育政策室主任	杉村省吾																																

会議次第

1 開 会

2 10月教育委員会定例会会議録の承認について

3 事務報告及び行事予定報告

4 協議事項

- (1) 平成28年度掛川市教育委員会指定研究について (資料 1)
- (2) 掛川市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱について (資料 2)
- (3) 平成27年度放課後子ども総合プラン運営委員会委員の委嘱について (資料 3)

5 報告事項

- (1) 掛川市内小中学校のあらわれについて (資料 1)
- (2) 平成27年度掛川市全国学力・学習状況調査分析委員会からの報告、提言について (資料 2)
- (3) 掛川市公立学校評議員の報告について (資料 3)
- (4) 教育委員会11月補正予算(案)について (資料 4)
- (5) かけがわ図書館フェスティバル2015開催状況について (資料 5)

6 その他の事項

- (1) 次回定例会の日程等について (資料 1)
- (2) 教育委員先進地視察研修について (資料 2)

7 閉 会

協議事項

(1) 平成28年度掛川市教育委員会指定研究について

学校教育課主席指導主事から、平成28年度掛川市教育委員会指定研究について、以下のとおり説明があった。

平成28年度に関係する教育委員会指定研究については、全部で3校あり、新規が大浜中学校と横須賀小学校の2校、継続が城北小学校の1校である。

大浜中学校については、平成28、29年度の2年間、「ICT活用」研究を、横須賀小学校については、同じく平成28、29年度の2年間、「外国語活動」研究の指定を考えている。

城北小学校については、平成27年度から継続して、28年度までの2年間、「確かな学力」研究の指定を考えている。

委員：大須賀中学校が「ICT活用」研究の指定校として2年間取り組んできたが、今後どのような取り組みを行うのか。

学校教育課主席指導主事：指定が終了した後も、今まで実践した成果を踏まえ、それを更に高めて、次につなげていくよう取り組んでいきたいと考えている。

委員：ICTの指定を受けていない学校については、どのような取り組みをしていくのか。

児童、生徒にタブレット端末の使い方から指導するなど、大変な時代となったと思う。

学校教育課主席指導主事：指定校の研究発表や取り組みについて、授業参観や研修を受けた教諭が、各学校に持ち帰り、ICTを活用した授業を開催したり、参考となる部分を授業に取り入れたりするなど研究の輪を広げ、今後の学校運営に生かしていくよう取り組んでいきたいと考えている。

教育長：ハード面でのICTの導入については、市の情報化推進計画により、大須賀中学校区のすべての小中学校が、ノートパソコンからタブレット型のパソコンに切り替えたように、市内の小中学校を対象に計画的な導入を考えている。また、新聞報道で、静岡県のICT活用推進計画の目標数値が、児童数7.4人から3.6人に1台の指導用パソコンの導入を求められることなどが教育委員会で承認された等、厳しい情勢となりつつあるので、これを踏まえた計画を検討していく必要がある。

教員の情報化研修についても、徐々に実施していて、教員のICT活用能力を高めていくことや浸透させていくことなどが課題となっている。

学校教育課主席指導主事：外国語の指導研修についても、小学校3年生から中学校3年生までを視野に入れながら取り組んでいきたいと考えている。

他に意見はなく、承認された。

教育長：協議事項の(2)掛川市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱について及び(3)平成27年度放課後子ども総合プラン運営委員会委員の委嘱については、人事案件でありますので、非公開とさせていただく。

(2) 掛川市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱について

社会教育課長から、掛川市青少年補導センター運営協議会委員の委嘱について、説明があった。

承認された。

(3) 平成27年度放課後子ども総合プラン運営委員会委員の委嘱について

社会教育課長から、平成27年度放課後子ども総合プラン運営委員会委員の委嘱について説明があった。

承認された。

報告事項

(1) 掛川市内小中学校のあらわれについて

学校教育課主席指導主事から、掛川市内小中学校のあらわれについて、以下のとおり説明があった。

まず、ここ最近のトピックで主なものを報告する。9月17日に、大浜中学校で全校生徒を対象に合唱講習会が行われた。この講習会は、掛川市生涯学習振興公社が実施している「地元芸術家・団体による学校の音楽活動等支援事業」のひとつである。今回は、合唱コンクールを控えた生徒達が、掛川ふるさと親善大使の吉武まつ子氏や劇団四季の秋夢乃氏などの音楽家を迎える演奏を体験し、歌唱指導を受けた。本物に触れるいい機会となった。

10月13日には、東山口小学校5年生19人が、東山口シニアクラブのメンバーと輪投げで交流を深めた。これは総合的な学習の一環で、高齢者とのふれあいを通じて「福祉」への新しい気づきにつながるように、中学校区学園化の地域コーディネーターを介して実現したものである。和気あいあいとした雰囲気の中、児童と高齢者が会話しながら輪投げを楽しみ、交流を深めた。

次に、10月の交通事故についてであるが、小学校は0件、中学校も0件であった。

次に、非行等問題行動についてであるが、小学校は8件、中学校は10件あった。小学生については、「家出」と「生徒間暴力」等であり、中学生については、「生徒間暴力」と「粗暴行為」等であったが、特に、大きな問題には至らなかった。

次に、10月の不登校児童生徒であるが、小学校は18人、中学校は52人だった。

次に、いじめ問題であるが、小学校は7件、中学校は3件で、内容は「からかい、いやがらせ、悪口」等で、継続指導観察中である。

(2) 平成27年度掛川市全国学力・学習状況調査分析委員会からの報告、提言について

学校教育課主席指導主事から、平成27年度掛川市全国学力・学習状況調査分析委員会からの報告、提言について、以下のとおり説明があった。

最初に経緯を申し上げる。

平成27年8月25日に公表された本年度の全国・学力学習状況調査について、掛川市の教育及び児童生徒の状況を把握し、その成果と課題を見極め、児童生徒の学力向上に向けた学び

の環境改善を目的として分析委員会を設置した。

この分析委員会は市内小中学校の校長、教頭、教諭の17名で組織している。各教科及び質問紙の結果を9月から11月までの期間、5回の委員会をとおして分析を行い、「さらなる学校改善に向けて」にまとめた。

昨年度からの変更点として、「課題となった問題」や「質問紙と教科に関する調査結果の相関関係を表したグラフ」を掲載したことから、できる限り内容を分かりやすく表した。また、改善策については、「重点課題」を各科目で設定し、各学校での授業改善に効果的に生かせるようにした。

本年度の特徴を申し上げる。

本年度は、「国語」「算数・数学」「児童生徒質問紙」の他に、3年ごと調査が行われる「理科」の調査もあった。その中で、児童質問紙において、「難しいことでも、失敗を恐れないと挑戦していますか。」「自分にはよいところがあると思いますか。」の質問に対して、肯定的な回答をしている割合が、全国・県と比較して高く、昨年度との比較からも高くなつた。また、小学校、中学校ともに「地域の行事に参加していますか」との質問に対して肯定的な回答をしている割合は、全国・県と比較して非常に高かった。授業の中で、報徳の教えを生かした「かけがわ道徳」を全教員で実践していることや、学園化構想などにより、家庭や地域と連携を図っていることの成果が出てきていると考えられる。

一方、課題となった問題の1つである、小学校算数Bの「割合」の問題がある。平均正答率が3.4%と大変低い結果であった。基準量、比較量、割合の関係を正しく捉えることができていないことが分かった。そこで、割合の授業だけではなく、生活の場へも広げて量的感覚を育てる指導を行っていく必要がある。

委員：城北小学校の平成27年度から28年度までの「確かな学力」研究については、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて、リンクして生かしていく部分はあるのか。

学校教育課主席指導主事：「確かな学力」研究の成果の先としてあるかもしれないが、特に学力・学習状況調査に反映して結びついている部分はない。

委員：是非、全国・学力学習状況調査の分析結果を生かして、城北小学校の研究を進めていけば、更に成果が表れるのではないかと思う。

学校教育課主席指導主事：学力・学習状況調査の結果分析を踏まえた「さらなる学校改善に向けて」の資料については、授業改善という視点で作成されているので、委員の言われたとおり、この資料を生かして、城北小学校の研究を進めていきたいと考えている。

委員：先日、県主催の会議に出席させていただき、県教育委員会から全国・学力学習状況調査の分析結果等の報告があった。

県教育委員会からは、2年前の全国・学力学習状況調査の結果を踏まえ、1年で全国平均を上回り、学力が改善された理由の1つに、教職員が、新学習指導要領の中身を充分理解し、「児童、生徒が、自分で考え、筋道を立てて答えを導き出す」ことの指導を行ったことや、学力の高い県の家庭や地域の環境を分析し、授業等に生かした結果であるとの報告があった。

教育長：掛川市では、全国・学力学習状況調査の分析をして、「学力向上ものがたり」を作成し、掛川型スキルを示してきた。全国・学力学習状況調査の点数を上げるだけでなく、21世

紀の子どもたちに求められる総合的な学力の向上に結びつけることが大切であると考え、大須賀中学校や倉真小学校、城北小学校の研究につながっている。2年前の全国・学力学習状況調査の結果は、静岡県の教育の改善を図る良い契機となったと思う。また、静岡大学の村山教授が委員長となっている県の学力向上委員会では、全国・学力学習状況調査は、これから授業の在り方を見直し、変換を求められるものであり、今子どもたちに求められている学力を教職員が分析して、いかに授業改善に結びつけていくかが大切であると言われているが、まさにそのように思う。

(3) 掛川市公立学校評議員の報告について

学校教育課主席指導主事から、掛川市公立学校評議員の報告について、以下のとおり説明があった。

学校教育法施行規則第49条、掛川市公立学校評議員設置要綱等の規定により決定された掛川市立学校評議員について報告する。今回は、大渕小学校、中央小学校の2校である。

大渕小学校では、2人が新任であり、1人が地域役員経験者であり、1人がPTA副会長を経験した保護者である。その他の3人の方については、再任である。

中央小学校では、1人が新任であり、PTA会長を経験した保護者である。その他の4人の方については、再任である。

いずれの方々も適任である。

(4) 教育委員会11月補正予算（案）について

教育政策室長から、教育委員会11月補正予算（案）について、以下のとおり説明があった。

教育委員会における11月補正予算案について説明する。

最初に歳入であるが、補正予算の総額は、75万4千円の減額である。補正の内容であるが、国庫補助金「公共発掘調査費補助金」は、国庫補助金の交付決定額の確定によるものである。

次に、歳出であるが、補正予算の総額は、66万8千円である。補正の主な内容であるが、松ヶ岡管理費については、松ヶ岡が建設されてから長年が経過し、経年変化による痛みが各所で見られる中、雨漏りが発生していることから、これ以上、雨水による腐食が進まないように、雨漏り修理と、瓦ずれの原因になっている樹木の伐採を行うものである。市内遺跡発掘調査費については、国庫補助金の交付決定額の確定に伴うものである。

(5) かけがわ図書館フェスティバル2015開催状況について

図書館長から、かけがわ図書館フェスティバル2015開催状況について、以下のとおり説明があった。

図書館フェスティバルは秋の読書週間に合わせ毎年開催している。「すてきな出会いを図書館で」をテーマに、10月31日から11月8日まで、中央・大東・大須賀図書館の3館で、図書館グループによる公開講座、展示、読み聞かせ、手作り工作などのイベントが行われた。今年は市制施行10周年ということもあり、内容を充実させて開催した。

また、10月31日に大東図書館で開催された「こどもとよかんまつり」では、おはなし会や簡単な工作教室、子どもビブリオバトルなど様々な催しを、図書館活動グループや市民団体と協働で開催し、多くの親子連れで賑わっていた。

資料に各館でのイベントを掲載させていただいたので、御覧いただきたい。

その他

(1) 次回定例会等の日程等について

① 12月教育委員会定例会日程

日 時： 12月25日（金） 午後3時00分～

開催場所： 市役所南館教育委員会室

② 1月教育委員会定例会日程

日 時： 1月28日（木） 午前10時00分～

開催場所： 市役所南館教育委員会室

③ 2月教育委員会定例会日程

日 時： 2月22日（月） 午前10時00分～

開催場所： 市役所南館教育委員会室

(2) その他の予定について

① 教育委員会視察研修会

平成28年2月2日（火）～3日（水）

関西方面 小中一貫校等先進地他（京都市）